

今の判断が将来を左右する？結婚を決める時に絶対「妥協しちゃいけない」10のポイント

「焦ってもいいことはない」とはよく言ったもので、結婚も例外ではありません。周りに独身者が少なくなり、自分で想像していた婚期を過ぎると、焦って結婚がゴールだと勘違いしてしまう人も少なくないんです。焦るあまり妥協してしまうと、後悔しかねません。結婚を決める時、おさえておきたいポイントをご紹介します！

結婚時これは妥協しないで！

お金の価値観が一致する

交際中からお互いの金銭感覚が合わない男女は、結婚後もトラブルが絶えない可能性があります。

結婚生活でお金に関する話し合いは避けられません。
確実にお金の価値観が合わない相手は、止めておいた方がいいでしょう。

妻の働き方について理解してくれる

結婚後、専業主婦になりたい人もいれば仕事を続けたい人もいます。
しかし、女性の希望どおりになるとは限りません。
男性が女性の気持ちを尊重してくれることが重要になります。

結婚後の妻の在り方に理想を描く男性もいるのです。

味の好み的一致する

男女には性格や体などいろんな相性がありますが、味の好み合うかどうかはかなり重要。
味覚が合えば外食や旅行が楽しいのはもちろん、毎日の食卓も明るくなります。

夫の「おいしい」の一言が料理する気力をくれるのです。

収入が安定している

妻が妊娠、出産するとそれまでのようには働けず、夫の収入だけで家族は生きていかなければいけません。
日々の暮らしが安定しているからこそ精神的な余裕が生まれ、相手を好きな気持ちをキープできるのかもしれない。

嘘をつかない

男女に限らず人間関係において嘘をつかないことは大切な基本です。
相手を裏切るような嘘をつく相手とは、夫婦の信頼関係が築けないでしょう。

小さな嘘も重なると、二人で生活する上でストレスになりかねません。

思いやりがある

家族の生活を二人で支えるには相手への思いやりが不可欠。
自分勝手に自分が一番という男性との結婚は女性の負担ばかり大きくなるでしょう。

家事や育児に夫婦間の助け合いと協力があつてこそ、家庭に幸せな空間が生まれるはず。

浮気癖がない

浮気癖のある男性はやめておきましょう。
好みのタイプで価値観が合う相手でも、浮気癖のある人とは平穏な結婚生活は期待できません。

交際中何度も浮気されたのに、目をつむって結婚しても同じように一生悩まされるはずですよ。

ギャンブル癖がない

お小遣いの範囲で楽しむ程度ならいいのですが、借金をしてまでギャンブルをするのはいわゆる依存症です。
止めようという強い意志がないため自分を抑えきれず、最終的に破産して家庭崩壊になりかねません。

笑いのツボが同じ

夫婦と言えど、時間を共有できるのは一日のうちわずか。
その時間にちょっとしたことで一緒に笑い合えることは、お互いの結婚生活への満足度を上げてくれますよ。

笑いが絶えないことは家族の幸福感にもつながるのです。

暴力を振らない

暴力癖のある人は論外！
力で相手を支配しようとする傾向があり、子供も苦しめることになります。

「謝ってくれるから」「結婚すれば…」と甘く考えないで。
怯えて暮らすような、人生を棒に振る道を選ばないでくださいね。

いかがでしたか？

結婚生活にはある程度の妥協がなければ、成り立っていかないもの。
しかし、本来慎重に判断すべき条件を、焦るあまりないがしろにしたり、簡単に考えたりすると後悔しかねません。

結婚を逃げ道やゴールにせず、相手との生活をしっかりイメージしましょう。
その上で迷いや不安なく一緒になれる人となら、自分が相手のために妥協できることが自然と出てくるはずですよ。